【 まちの将来像３ 】

みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち

1　施策の概要

まちの将来像	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち
施　策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する
施策の方向性	本市の生涯学習に関する取組の基本となる計画を策定するとともに、市民、行政、教育機関などの連携により、社会的な課題や市民ニーズに対応した多様な学習の場や機会、情報などを提供し、市民の主体的な生涯学習活動を促します。 社会教育については、学校教育との連携を図りながら、これからの時代に求められる成人教育や、公民館活動の推進、図書館の機能の充実を図ります。	
取　組 ★:重点プラン該当取組	1	生涯学習推進体制の整備
	2	生涯学習についての普及啓発の推進
	3	成人教育の推進
	4	公民館活動の推進
	5	図書館サービスの充実
	6	
	7	

2　実施計画　　★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-1-1	生涯学習推進体制の整備

1　事業名：生涯学習センターきらめき講座等実施事業

目的及び概要	内容（H27年度）	事業の方向性の見込み（対前年度比）	
生涯学習に取り組む市民を支援するとともに活動の充実・向上を図るため、生涯学習センターにおいて講座、きらめきホール事業等を実施する。	①きらめき、ジュニア、ボランティア講座の実施 ②ホール事業の実施 ③大学等との共催講座の実施 ④おおさかふみんネット広域講座の実施	H28年度	継続
		H29年度	継続
		H30年度	継続
	方向性（対前年度比）：継続　事業費（百万円）：62.4　うち市負担分（百万円）：23.4	H31年度	継続

担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト

2　事業名：生涯学習参画事業

目的及び概要	内容（H27年度）	事業の方向性の見込み（対前年度比）	
個人や団体が培った知識・経験を広く還元できる場を提供し、学習成果を活かした幅広いジャンルの学習参画機会を展開する。 【関連取組:3-1-2　生涯学習についての普及啓発の推進】	①ボランティア講座の講師募集 ②各種コンサートの出演者公募 ③きらめきフェスタの実施	H28年度	継続
		H29年度	継続
		H30年度	継続
	方向性（対前年度比）：継続　事業費（百万円）：0.3　うち市負担分（百万円）：0.3	H31年度	継続

担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト

3　事業名：（仮称）生涯学習推進計画策定事業

目的及び概要	内容（H27年度）	事業の方向性の見込み（対前年度比）	
市の生涯学習の充実・向上を図るため、市としての方針を定める（仮称）生涯学習推進計画を策定する。 【関連取組:3-1-2　生涯学習についての普及啓発の推進】	①（仮称）生涯学習推進計画策定に向けた準備	H28年度	継続
		H29年度	完了
		H30年度	－
	方向性（対前年度比）：新規　事業費（百万円）：0.0　うち市負担分（百万円）：0.0	H31年度	－

担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

4	事業名	天文観覧室運営事業											
	目的及び概要	天文について分りやすく解説し自然科学の普及を図るため、プラネタリウムの投影や市民天体観望会を行う。			H27年度	内容	①市立小・中学校、広報誌、市ホームページでの啓発 ②プラネタリウム投影や市民天体観望会の実施					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	7.1	うち市負担分（百万円）	6.6	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★：重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-1-2	生涯学習についての普及啓発の推進

5	事業名	生涯学習センター情報提供等実施事業											
	目的及び概要	広報誌・市ホームページ・生涯学習情報誌「まなびどり」・出前講座等を通じて、様々な生涯学習関連情報の提供を行う。			H27年度	内容	①生涯学習情報誌「まなびどり」の発行（年3回） ②出前講座の実施。 ③広報誌・市ホームページでの啓発 ④生涯学習関連の窓口相談					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	1.1	うち市負担分（百万円）	1.1	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
6	事業名	【再掲】生涯学習参画事業											
	目的及び概要	個人や団体が培った知識・経験を広く還元できる場を提供し、学習成果を活かした幅広いジャンルの学習参画機会を展開する。 【関連取組：3-1-1　生涯学習推進体制の整備】			H27年度	内容	①ボランティア講座の講師募集 ②各種コンサートの出演者公募 ③きらめきフェスタの実施					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(0.3)	うち市負担分（百万円）	(0.3)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
7	事業名	【再掲】(仮称)生涯学習推進計画策定事業											
	目的及び概要	市の生涯学習の充実・向上を図るため、市としての方針を定める(仮称)生涯学習推進計画を策定する。 【関連取組：3-1-1　生涯学習推進体制の整備】			H27年度	内容	①(仮称)生涯学習推進計画策定に向けた準備					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	完了
												H30年度	－
						方向性（対前年度比）	新規	事業費（百万円）	(0)	うち市負担分（百万円）	(0)	H31年度	－
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-1-3	成人教育の推進

8	事業名	社会教育事業											
	目的及び概要	知識の習得とともに自らの学習と実践を通じて自主的活動の充実と地域の連帯意識を高めることを目的に、市民を対象に、民謡踊り講習会、識字・日本語教室等を開催する。 【関連取組:2-4-2 学校・家庭・地域の連携の推進】	H27年度	内容	①民謡踊り講習会の開催 ②識字・日本語教室の開講 ③青年による人権啓発事業の開催						事業の方向性の見込み(対前年度比)	H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	3.0	うち市負担分(百万円)	3.0			H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
9	事業名	社会教育関係団体育成事業											
	目的及び概要	社会教育関係団体の活動を促進し、社会教育の振興を図る。 社会教育関係団体等を対象としたリーダー研修、後援等により支援する。	H27年度	内容	①社会教育関係団体等リーダー研修会の開催 ②団体が行う事業への後援 ③後援事業チラシ等の庁内設置 ④茨木のこどもを守る運動への支援						事業の方向性の見込み(対前年度比)	H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	0.6	うち市負担分(百万円)	0.6			H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
10	事業名	【再掲】家庭教育支援事業											
	目的及び概要	家庭教育を支援するために学校と連携しながら、保護者同士が交流し学びあう家庭教育学級の開設や、家庭教育セミナー等学習機会の提供等を行う。 【関連取組:2-4-2 学校・家庭・地域の連携の推進】	H27年度	内容	①家庭教育セミナーの開催 ②保護者のための講座の開催 ③親学習支援者フォローアップ研修の開催 ④親まなびおでかけ講座の開催 ⑤家庭教育学級の委託開設 ⑥家庭教育学級指導者研修会の開催						事業の方向性の見込み(対前年度比)	H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	(2.7)	うち市負担分(百万円)	(2.1)			H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-1-4	公民館活動の推進

11	事業名	小学校区公民館講座等実施事業											
	目的及び概要	各公民館において、社会教育の場として、地域住民のニーズに対応した文化、スポーツなどの講座等を開催し、住民の主体的な学習活動を支援する。	H27年度	内容	①公民館講座の開催 ②講習会の開催 ③生活教育講座の開催 ④講演会の開催						事業の方向性の見込み(対前年度比)	H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	16.1	うち市負担分(百万円)	8.1			H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

12	事業名	公民館区事業補助事業											
	目的及び概要	地域住民の主体的な学習活動や地域活動を促進し、もって地域住民の生活文化の振興を図るため、補助金を交付する。	H27年度	内容	①ふるさとまつり、文化展（祭）、地域レクリエーション、館報発行事業に対して補助金を交付 ②地域活動にとってより活用しやすいものとするため、地域行事開催等事業補助への移行も含め検討					事業の方向性の見込み（対前年度比）			
										H28年度	継続		
										H29年度	継続		
										H30年度	継続		
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	9.2	うち市負担分（百万円）	9.2	H31年度	継続		
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
13	事業名	公民館エレベーター設置事業											
	目的及び概要	高齢者や身障者等全ての利用者にとって、より利用しやすい施設とするために、エレベーターを設置し、バリアフリー化を図る。	H27年度	内容	①中条公民館設置工事					事業の方向性の見込み（対前年度比）			
										H28年度	継続		
										H29年度	継続		
										H30年度	継続		
				方向性（対前年度比）	臨時拡充	事業費（百万円）	94.2	うち市負担分（百万円）	84.2	H31年度	継続		
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ハード				

★：重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-1-5	図書館サービスの充実											
14	事業名	資料情報収集提供事業											
	目的及び概要	市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、視聴覚資料、データベース等記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に提供する。また読書案内やレファレンス・サービスなどで、利用者と必要な資料を結びつける。	H27年度	内容	①収集方針に基づき、選書を行い、資料・情報を広く収集し、適正に管理保存し、利用者に提供を行う ②読書案内やレファレンスサービスを積極的に行い、利用者と必要な資料・情報を結びつける ③音訳・点訳・対面朗読・郵送サービス等を行い、様々な形で資料・情報提供を行う ④資料管理・貸出業務の効率化により読書案内・レファレンスの強化を図る					事業の方向性の見込み（対前年度比）			
										H28年度	継続		
										H29年度	継続		
										H30年度	継続		
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	170.5	うち市負担分（百万円）	170.5	H31年度	継続		
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
15	事業名	図書館利用促進事業											
	目的及び概要	より多くの市民に利用してもらい、利用者の教養、レクリエーション等に資することを目的に、市民との協働によりさまざまな行事や取り組みを行うとともに、市民の利便性の向上のため、サービス拠点の充実など、図書館サービス網の整備を行う。	H27年度	内容	①ボランティアと協働で、全館で行事・取り組みを行う（人形劇・おもちゃづくり、ライブラリフェスティバル、移動図書館を活用したイベント参加など） ②JR茨木駅東口デッキに返却ポストを設置し、利用者の利便性を図る					事業の方向性の見込み（対前年度比）			
										H28年度	継続		
										H29年度	継続		
										H30年度	継続		
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	12.5	うち市負担分（百万円）	12.5	H31年度	継続		
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

16	事業名	読書推進事業											
	目的及び概要	市域全体で乳幼児から高齢者まで、物語や読書を楽しむことができるよう、学校や関係施設、関係課と連携し、環境を整備・機会の提供を行い、読書活動を推進する。	H27年度	内容	①第2次茨木市子ども読書活動推進計画に沿った事業を実施する。 ②高齢者施設や図書館で朗読会を実施 ③図書館・学校等でおはなし会を実施 ④職場体験・図書館見学を受け入れ学校との連携を図る						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	32.8	うち市負担分（百万円）	32.8		H31年度	継続	
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
17	事業名	図書館ICT事業											
	目的及び概要	ICタグの導入による資料管理の効率化やホームページの充実、WiFi環境の整備などを行い、市民の利便性の向上を図るとともに、情報・資料へのアクセスを容易にする環境づくりを行う。	H27年度	内容	①オンラインシステム更新・ICタグシステムの導入 ②Wi-Fi環境の整備 ③ホームページの充実 ④分館にインターネット端末を設置						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	臨時拡充	事業費（百万円）	113.2	うち市負担分（百万円）	113.2		H31年度	継続	
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
18	事業名	図書館営繕事業											
	目的及び概要	利用者の安全性の確保及び施設の長寿命化を図る。 老朽化している図書館の改修を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持を行う。	H27年度	内容	中央図書館空調、非構造物の改修及び外部改修工事						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	533.3	うち市負担分（百万円）	533.3		H31年度	継続	
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ハード				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

1　施策の概要

まちの将来像	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち
施　策	3-2	みんなが楽しめるスポーツ活動を推進する
施策の方向性	スポーツ関係団体等と連携し、健康増進・生きがいづくりのイベント、スポーツ教室等を開催するとともに、各自の興味や年齢、体力、技能等に応じて、誰もが気軽に生涯スポーツに親しむことができる環境を整えます。また、本市のスポーツ推進に関する取組の基本となる計画を策定します。 地域スポーツ等の活動・運営を支える人材の育成や互いに協力しあえるネットワークを構築します。	
取　組 ★:重点プラン該当取組	1	多様な生涯スポーツ活動の推進
	2	スポーツ関係団体や指導者の育成
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	

2　実施計画　　★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-2-1	多様な生涯スポーツ活動の推進

1　事業名：スポーツ・レクリエーション事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
スポーツ愛好者のスポーツ活動を継続させる。新しいスポーツ人口の拡大とスポーツ活動の日常化を図る。	H27年度：①競技大会等イベントの実施 ②用具の貸し出し	H28年度：継続 H29年度：継続 H30年度：継続 H31年度：継続

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課	部名	課名	会計区分	事業区分
継続	13.9	13.9		市民文化部	スポーツ推進課	一般	ソフト

2　事業名：市民体育館・プール・忍頂寺スポーツ公園及び運動広場等管理運営事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
市民が、市民体育館・プール・忍頂寺スポーツ公園及び運動広場等を活用することにより、スポーツ・レクリエーション活動を通して、体力の向上と健康の増進を図る。	H27年度：①体育館・プール・忍頂寺スポーツ公園及びグラウンド、テニスコートの利用等の管理	H28年度：継続 H29年度：継続 H30年度：継続 H31年度：継続

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課	部名	課名	会計区分	事業区分
継続	452.7	288.2		市民文化部	スポーツ推進課	一般	ソフト

3　事業名：（仮称）スポーツ推進計画策定事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
地方スポーツ推進計画として、本市のスポーツ推進に関する計画を策定する。	H27年度：①市民意識調査 ②（仮称）スポーツ推進計画の策定	H28年度：－ H29年度：－ H30年度：－ H31年度：－

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課	部名	課名	会計区分	事業区分
新規完了	4.0	4.0		市民文化部	スポーツ推進課	一般	ソフト

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

4	事業名	五十鈴市民プール耐震補強改修事業										
	目的及び概要	五十鈴市民プールを安心して利用できる施設として維持するため、耐震補強改修工事及びその他改修工事を行う。			H27年度	内容	①耐震補強改修工事 ②屋内プール改修工事 ③外壁改修工事 ④屋上防水工事				事業の方向性の見込み（対前年度比）	
											H28年度	－
											H29年度	－
											H30年度	－
						方向性（対前年度比）	新規完了	事業費（百万円）	149.0	うち市負担分（百万円） 138.2	H31年度	－
	担当課	部名	市民文化部	課名	スポーツ推進課	会計区分	一般	事業区分	ハード			

★：重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取 組		3-2-2	スポーツ関係団体や指導者の育成									
5	事業名	スポーツ指導者・推進委員充実事業										
	目的及び概要	スポーツ指導者の育成や推進委員の幅広い活動の充実を図り生涯スポーツの活性化に寄与する。			H27年度	内容	①指導者への講習・研修 ②推進委員活動の支援				事業の方向性の見込み（対前年度比）	
											H28年度	継続
											H29年度	継続
											H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	9.6	うち市負担分（百万円） 9.6	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	スポーツ推進課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

1　施策の概要

まちの将来像	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち
施　策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する
施策の方向性	文化振興ビジョンに基づき、市民の主体的な文化活動や交流を支援するとともに、子どもたちへの多様なアプローチを進めるなど、新しい担い手の発掘と育成を図ります。また、歴史遺産の保存と活用を推進し、拠点施設の機能充実を図り、市民の郷土愛を育むことで、歴史文化遺産を発展的に継承します	
取　組 ★:重点プラン該当取組	1	市民との協働による文化のまちづくり
	2	★ 文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり
	3	★ 未来へ向けた文化芸術の担い手の育成
	4	★ 歴史遺産の保存・継承
	5	郷土への愛着心とブランド形成
	6	
	7	

2　実施計画　　★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-3-1	市民との協働による文化のまちづくり

1　事業名：【再掲】吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽文化の向上を図る。 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】	H27年度：①吹奏楽団・少年少女合唱団の定期演奏会の開催	H28年度：継続 H29年度：継続 H30年度：継続 H31年度：継続

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課 部名	課名	会計区分	事業区分
継続	(3)	(3)	市民文化部	文化振興課	一般	ソフト

2　事業名：【再掲】文化振興事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関係する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】	H27年度：①美術展等の各種文化事業の開催 ②(仮)文化芸術推進市民会議の設立及び文化振興施策推進委員会との連携 ③市民会館閉館に伴う閉館記念事業の開催及び記録誌作成	H28年度：継続 H29年度：継続 H30年度：継続 H31年度：継続

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課 部名	課名	会計区分	事業区分
継続	(94.8)	(94.8)	市民文化部	文化振興課	一般	ソフト

3　事業名：【再掲】市立ギャラリー運営事業

目的及び概要	内容	事業の方向性の見込み（対前年度比）
美術作品を展示することにより市民の美術に関する創作及び鑑賞活動を促進し、美術を通じて市民文化の振興を図る。 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】	H27年度：①ギャラリーの運営及び企画展の開催	H28年度：継続 H29年度：継続 H30年度：継続 H31年度：継続

方向性（対前年度比）	事業費（百万円）	うち市負担分（百万円）	担当課 部名	課名	会計区分	事業区分
継続	(5.5)	(2)	市民文化部	文化振興課	一般	ソフト

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

4	事業名	文化芸術振興補助事業											
	目的及び概要	伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援など、文化芸術の振興につながる取組みを行う事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】			H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	拡充	事業費（百万円）	0.6	うち市負担分（百万円）	0.6	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
5	事業名	【再掲】若手芸術家育成事業											
	目的及び概要	若手芸術家の発表の場を提供することにより、全国や世界で活躍する次代の芸術家を輩出し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。また、運営については、市内の若手芸術グループと市の協働による実行委員会形式で実施する。 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】			H27年度	内容	①HUB-IBARAKI ART COMPETITION（公募展）が広く市内外に定着するよう内容、広報を工夫して開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(3)	うち市負担分（百万円）	(3)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-3-2	★ 文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり											
6	事業名	市民会館・福祉文化会館・市民総合センター運営事業											
	目的及び概要	市民福祉の増進及び文化教養の向上を図り、文化団体や文化振興財団が文化芸術に関する事業を実施する拠点となる施設を運営する。 市民会館は、平成27年12月末の閉館後、適切な時期に解体する予定であるが、文化芸術施設については、引き続き検討する。			H27年度	内容	①3館の維持管理及び指定管理					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	縮小
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	275.4	うち市負担分（百万円）	257.2	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
7	事業名	【再掲】吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業											
	目的及び概要	本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽文化の向上を図る。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】			H27年度	内容	①吹奏楽団・少年少女合唱団の定期演奏会の開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(3)	うち市負担分（百万円）	(3)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

8	事業名	市立ギャラリー運営事業											
	目的及び概要	美術作品を展示することにより市民の美術に関する創作及び鑑賞活動を促進し、美術を通じて市民文化の振興を図る。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】			H27年度	内容	①ギャラリーの運営及び企画展の開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	5.5	うち市負担分（百万円）	2.0	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
9	事業名	【再掲】文化振興事業											
	目的及び概要	文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関係する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】			H27年度	内容	①美術展等の各種文化事業の開催 ②(仮)文化芸術推進市民会議の設立及び文化振興施策推進委員会との連携 ③市民会館閉館に伴う閉館記念事業の開催及び記録誌作成					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(94.8)	うち市負担分（百万円）	(94.8)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
10	事業名	【再掲】文化芸術振興補助事業											
	目的及び概要	伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援など、文化芸術の振興につながる取組みを行う事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】			H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	拡充	事業費（百万円）	(0.6)	うち市負担分（百万円）	(0.6)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
11	事業名	【再掲】若手芸術家育成事業											
	目的及び概要	若手芸術家の発表の場を提供することにより、全国や世界で活躍する次代の芸術家を輩出し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。また、運営については、市内の若手芸術グループと市の協働による実行委員会形式で実施する。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】			H27年度	内容	①HUB-IBARAKI ART COMPETITION（公募展）が広く市内外に定着するよう内容、広報を工夫して開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(3)	うち市負担分（百万円）	(3)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

12	事業名	◎ まちなかアートツアー										
	目的及び概要	市内に設置されている彫刻や絵画等の芸術作品を市民に知ってもらうことにより、文化芸術を身近に感じてもらう機会とするため、「まちなかアートツアー」を実施する。	H27年度	内容	①市内のアートマップを活用し、市内の芸術作品を巡って鑑賞する「まちなかアートツアー」を実施					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	0.1	うち市負担分（百万円）	0.1	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			
13	事業名	富士正晴記念館事業										
	目的及び概要	寄託を受けた郷土の作家である富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存を行い、資料整理報告書の刊行や、整理資料の公開、講演会（年1回）を実施し、文化芸術の向上に貢献する。	H27年度	内容	①富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存・報告書の作成 ②富士正晴の絵はがきを作成、販売 ③ミュージアムネットワークに参加し、周知を図る ④講演会の開催 ⑤企画展の開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	1.7	うち市負担分（百万円）	1.7	H31年度	継続	
	担当課	部名	教育総務部	課名	中央図書館	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

★：重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-3-3	★ 未来へ向けた文化芸術の担い手の育成										
14	事業名	吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業										
	目的及び概要	本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽文化の向上を図る。 【関連取組：3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組：3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】	H27年度	内容	①吹奏楽団・少年少女合唱団の定期演奏会の開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	3.0	うち市負担分（百万円）	3.0	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			
15	事業名	◎ 文化振興事業										
	目的及び概要	文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関係する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。 【関連取組：3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組：3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組：3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】	H27年度	内容	①美術展等の各種文化事業の開催 ②（仮）文化芸術推進市民会議の設立及び文化振興施策推進委員会との連携 ③市民会館閉館に伴う閉館記念事業の開催及び記録誌作成					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	94.8	うち市負担分（百万円）	94.8	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

16	事業名	川端康成文学館運営事業										
	目的及び概要	多くの市民に川端文学に親しんでもらう拠点として、川端康成ゆかりの資料の展示を行うことにより、教養を高め、市民文化の向上に寄与する。 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】	H27年度	内容	①川端康成文学館の運営及び常設展示、企画展の開催、併設ギャラリーでの企画展を開催 ②川端康成文学館創立30周年記念企画・文化振興ビジョン完成記念企画展開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	臨時拡充	事業費（百万円）	20.7	うち市負担分（百万円）	20.0	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			
17	事業名	【再掲】文化芸術振興補助事業										
	目的及び概要	伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援など、文化芸術の振興につながる取組みを行う事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】	H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	拡充	事業費（百万円）	(0.6)	うち市負担分（百万円）	(0.6)	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			
18	事業名	◎ 若手芸術家育成事業										
	目的及び概要	若手芸術家の発表の場を提供することにより、全国や世界で活躍する次代の芸術家を輩出し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。また、運営については、市内の若手芸術グループと市の協働による実行委員会形式で実施する。 【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組:3-3-5　郷土への愛着心とブランド形成】	H27年度	内容	①HUB-IBARAKI ART COMPETITION（公募展）が広く市内外に定着するよう内容、広報を工夫して開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	3.0	うち市負担分（百万円）	3.0	H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-3-4	★ 歴史遺産の保存・継承										
19	事業名	千提寺菱ヶ谷遺跡史跡整備事業										
	目的及び概要	千提寺菱ヶ谷遺跡の歴史的資産としての価値を評価するために調査を行い、北部地域活性化の一つの拠点としても活用するため、史跡指定に向けて取り組む。 【関連取組:5-6-4　市北部地域の魅力向上】	H27年度	内容	①埋蔵文化財確認調査 ②土地購入費					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	新規	事業費（百万円）	41.4	うち市負担分（百万円）	27.7	H31年度	継続	
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ハード			

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

20	事業名	◎ キリシタン遺物史料館展示充実事業											
	目的及び概要	貴重なキリシタン遺物の収集保存及び国の重要文化財の展示公開を図り、遺物の修復や複製品製作、グローバル化に向けたPR映像を制作。			H27年度	内容	①キリシタン遺物（メダイ）複製品製作 ②キリシタンDVD制作（英語吹替え）					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	臨時拡充	事業費（百万円）	9.1	うち市負担分（百万円）	9.1	H31年度	－
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
21	事業名	歴史的建造物等保存活用推進事業（神社・寺院など）											
	目的及び概要	歴史的建造物の代表的なものとして神社（56社うち式内社11社）や寺院（102寺）が数多く存在し、本市の風土・文化・景観を形成していることから、市民が歴史的建造物等について理解を深め、地域での保存と活用の取り組みを実行できるよう調査・啓発を行う。			H27年度	内容	①歴史的建造物予備調査					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	臨時拡充
						方向性（対前年度比）	新規	事業費（百万円）	0.5	うち市負担分（百万円）	0.5	H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
22	事業名	文化財保護啓発事業											
	目的及び概要	文化財資料等の調査・保存指導及び歴史・文化財に関する情報の積極的な発信により、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を図り、文化財の保護・啓発を推進する。			H27年度	内容	①展示 ②文化財案内説明板設置 ③文化財専門研修 ④資料収集のガイドライン作成のための調査。研究 ⑤行政が持つ文化財情報を民間等（企業・大学）が活用することに向けた調査・研究					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	臨時拡充
												H29年度	臨時拡充
												H30年度	臨時拡充
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	7.2	うち市負担分（百万円）	7.2	H31年度	臨時拡充
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
23	事業名	史跡郡山宿本陣管理事業											
	目的及び概要	国史跡である郡山宿本陣（椿の本陣）の保存管理計画策定も視野に入れた適切な維持管理による保存に努め、公開事業を通じて市民が歴史遺産の理解と関心を深めることを目的とする。			H27年度	内容	①郡山宿本陣運営及び施設維持管理 ②保存管理計画策定に向けた調査・研究					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	臨時拡充
												H29年度	臨時拡充
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	6.0	うち市負担分（百万円）	6.0	H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

24	事業名	市内遺跡調査内業整理事業											
	目的及び概要	発掘調査成果の公開活用を推進するため、年次計画をもとに未整理の調査記録等を整理し埋蔵文化財の啓発等を行う。			H27年度	内容	①市内遺跡調査・内業整理業務委託					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	縮小	事業費（百万円）	16.5	うち市負担分（百万円）	16.5	H31年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★：重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取組	3-3-5	郷土への愛着心とブランド形成

25	事業名	【再掲】川端康成文学館運営事業											
	目的及び概要	多くの市民に川端文学に親しんでもらう拠点として、川端康成ゆかりの資料の展示を行うことにより、教養を高め、市民文化の向上に寄与する。 【関連取組：3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】			H27年度	内容	①川端康成文学館の運営及び常設展示、企画展の開催、併設ギャラリーでの企画展を開催 ②川端康成文学館創立30周年記念企画・文化振興ビジョン完成記念企画展開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	臨時拡充	事業費（百万円）	(20.7)	うち市負担分（百万円）	(20)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

26	事業名	【再掲】文化芸術振興補助事業											
	目的及び概要	伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援など、文化芸術の振興につながる取組みを行う事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組：3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組：3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組：3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】			H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	拡充	事業費（百万円）	(0.6)	うち市負担分（百万円）	(0.6)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

27	事業名	【再掲】若手芸術家育成事業											
	目的及び概要	若手芸術家の発表の場を提供することにより、全国や世界で活躍する次代の芸術家を輩出し、芸術文化都市として茨木市のさらなる発展を図る。また、運営については、市内の若手芸術グループと市の協働による実行委員会形式で実施する。 【関連取組：3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】 【関連取組：3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】 【関連取組：3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】			H27年度	内容	①HUB-IBARAKI ART COMPETITION（公募展）が広く市内外に定着するよう内容、広報を工夫して開催					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(3)	うち市負担分（百万円）	(3)	H31年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

<table>
<tr><td rowspan="6">28</td><td>事業名</td><td colspan="9">【再掲】文化振興事業</td></tr>
<tr><td rowspan="5">目的及び概要</td><td colspan="2" rowspan="5">文化関係団体や文化振興財団と連携して芸術文化に関係する事業を実施することにより、広く市民文化の向上を図るとともに文化関係団体の活動を促進させる。

【関連取組:3-3-1　市民との協働による文化のまちづくり】
【関連取組:3-3-2　文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり】
【関連取組:3-3-3　未来へ向けた文化芸術の担い手の育成】</td><td rowspan="5">H27年度</td><td rowspan="4">内容</td><td colspan="4" rowspan="4">①美術展等の各種文化事業の開催
②(仮)文化芸術推進市民会議の設立及び文化振興施策推進委員会との連携
③市民会館閉館に伴う閉館記念事業の開催及び記録誌作成</td><td rowspan="2">事業の方向性の見込み（対前年度比）</td></tr>
<tr><td>H28年度</td><td>継続</td></tr>
<tr><td>H29年度</td><td>継続</td></tr>
<tr><td>H30年度</td><td>継続</td></tr>
<tr><td>方向性（対前年度比）</td><td>継続</td><td>事業費（百万円）</td><td>(94.8)</td><td>うち市負担分（百万円）</td><td>(94.8)</td><td>H31年度</td><td>継続</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td>部名</td><td>市民文化部</td><td>課名</td><td>文化振興課</td><td>会計区分</td><td>一般</td><td>事業区分</td><td colspan="2">ソフト</td></tr>
</table>

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

1　施策の概要

まちの将来像	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち
施　策	3-4	観光資源の活用と創出で魅力あるまちづくりをすすめる
施策の方向性	茨木市の自然、歴史、文化、地域で生み出される特産品など豊富で魅力的な観光資源を最大限に活用し、市内外の人が訪れて「楽しい」と思ってもらえるよう、観光資源をつなぐ取組を推進します。さらに、観光協会と連携し、幅広い年代に応じた効果的な情報発信を行い、わがまちに誇りを持てる、観光をいかしたまちづくりを進めます。	
取　組 ★:重点プラン該当取組	1	★　観光資源の発掘とネットワーク化の推進
	2	観光情報の発信を強化
	3	★　官民協働で観光事業を推進
	4	
	5	
	6	
	7	

2　実施計画

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-4-1	★ 観光資源の発掘とネットワーク化の推進

1	事業名	観光あるき事業										
	目的及び概要	阪急京都線沿線において、沿線自治体と鉄道事業者が実行委員会を作り、地域の魅力を発信していくことを目的とし、「阪急京都線沿線観光あるき」のPR事業やイベント等を行う。 【関連取組:3-4-2　観光情報の発信を強化】	H27年度	内容	①パンフレット作成等によるPR事業、ウォーキングイベント事業、沿線でのイベント等を行う。					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	0.2	うち市負担分（百万円）	0.2	H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			
2	事業名	大阪ミュージアム関係事業										
	目的及び概要	大阪のまち全体をミュージアムに見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見すること等によりまちの魅力を内外に発信することを目的とし、本市にある魅力的な地域資源を大阪ミュージアム登録物として登録し、登録物を活用した観光推進を行う。 【関連取組:3-4-2　観光情報の発信を強化】	H27年度	内容	①登録物を活用したイベント等の案内を受け、登録物の所管課に照会 ②各課から事業提案を募集					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	0.0	うち市負担分（百万円）	0.0	H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-4-2	観光情報の発信を強化

3	事業名	【再掲】観光推進事業										
	目的及び概要	観光振興を図り地域を活性化するため、市内の観光情報の発信を行うほか、各種観光事業を実施している観光協会に補助金を交付し自主的な運営を支援するとともに、連携を図りながら事業を推進する。 【関連取組:3-4-3　官民協働で観光事業を推進】	H27年度	内容	①ホームページ等で観光情報の発信 ②観光協会に補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）		
										H28年度	継続	
										H29年度	継続	
										H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(9.4)	うち市負担分（百万円）	(9.4)	H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

4	事業名	【再掲】地域魅力アップイベント創出育成事業											
	目的及び概要	観光の振興及びブランド化を促進するため、観光客の誘致及び市の知名度向上に資するイベントを実施する事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組:3-4-3　官民協働で観光事業を推進】	H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	(6)	うち市負担分（百万円）	(6)		H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組		3-4-3	★ 官民協働で観光事業を推進										
5	事業名	◎ 観光推進事業											
	目的及び概要	観光振興を図り地域を活性化するため、市内の観光情報の発信を行うほか、各種観光事業を実施している観光協会に補助金を交付し自主的な運営を支援するとともに、連携を図りながら事業を推進する。 【関連取組:3-4-2　観光情報の発信を強化】	H27年度	内容	①ホームページ等で観光情報の発信 ②観光協会に補助金を交付						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	9.4	うち市負担分（百万円）	9.4		H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
6	事業名	茨木フェスティバル事業											
	目的及び概要	市民意識の高揚とみんなの郷土づくりを推進し、市民の連帯感を高めるため、市・商工会議所・観光協会・青年会議所の4者協働で構成する茨木フェスティバル協会によりイベントを開催する。	H27年度	内容	①南北グラウンド等でのイベントなどを、7月下旬の土・日曜日に開催する。						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	11.0	うち市負担分（百万円）	11.0		H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
7	事業名	イルミネーション設置事業（ソフト）											
	目的及び概要	明るくにぎわいのあるまちづくりによる観光振興のため、イルミネーションによる装飾を行う。	H27年度	内容	①市・観光協会・商工会議所・青年会議所・商業団体連合会による実行委員会を組織し、冬季に元茨木川緑地等でイルミネーションや関連イベントを実施						事業の方向性の見込み（対前年度比）		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	26.1	うち市負担分（百万円）	26.1		H31年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

8	事業名	地域魅力アップイベント創出育成事業											
	目的及び概要	観光の振興及びブランド化を促進するため、観光客の誘致及び市の知名度向上に資するイベントを実施する事業に対し、経費の一部を補助する。 【関連取組:3-4-2　観光情報の発信を強化】			H27年度	内容	①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事業に対し補助金を交付					事業の方向性の見込み（対前年度比）	
												H28年度	継続
												H29年度	継続
												H30年度	継続
						方向性（対前年度比）	継続	事業費（百万円）	6.0	うち市負担分（百万円）	6.0	H31年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商工労政課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。

1　施策の概要

まちの将来像	3	みんなの”楽しい”が見つかる文化のまち
施　策	3-5	**都市間の交流と国際化をすすめる**
施策の方向性	国内外の姉妹都市を中心とした市民レベルの交流を促し、他地域の文化の理解を深めるとともに、さまざまな分野での文化活動の交流を図ります。さらに、市民の異文化理解活動を支援し、国籍を超えた多彩な交流を進めます。	
取　組 ★:重点プラン該当取組	1	都市間交流の促進
	2	地域国際化を推進するための環境整備
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	

2　実施計画　　★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-5-1	都市間交流の促進

1	事業名	姉妹都市等との交流事業											
	目的及び概要	海外や国内の姉妹都市等との市民レベルかつ、さまざまな分野での交流を促し、他地域の文化の理解を深める。	H27年度	内容	①海外や国内の各姉妹都市等との人的交流(キャンプ交流等)やその他の交流(絵画・書の交換等)の実施						事業の方向性の見込み(対前年度比)		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	9.9	うち市負担分(百万円)	9.3		H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				
2	事業名	茨木市国際親善都市協会補助事業											
	目的及び概要	姉妹都市等との交流や、在日外国人・留学生との交流事業を実施する茨木市国際親善都市協会の活動を支援する。 【関連取組:3-5-2　地域国際化を推進するための環境整備】	H27年度	内容	①姉妹都市等への市民訪問団の派遣や、英語スピーチ大会、在日外国人と市民との交流イベント等を実施する茨木市国際親善都市協会への補助						事業の方向性の見込み(対前年度比)		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	2.4	うち市負担分(百万円)	2.4		H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取　組	3-5-2	地域国際化を推進するための環境整備

3	事業名	【再掲】茨木市国際親善都市協会補助事業											
	目的及び概要	姉妹都市等との交流や、在日外国人・留学生との交流事業を実施する茨木市国際親善都市協会の活動を支援する。 【関連取組:3-5-1　都市間交流の促進】	H27年度	内容	①姉妹都市等への市民訪問団の派遣や、英語スピーチ大会、在日外国人と市民との交流イベント等を実施する茨木市国際親善都市協会への補助						事業の方向性の見込み(対前年度比)		
											H28年度	継続	
											H29年度	継続	
											H30年度	継続	
				方向性(対前年度比)	継続	事業費(百万円)	(2.4)	うち市負担分(百万円)	(2.4)		H31年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文化振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト				

事業の方向性の意味については9ページを参照してください。